

平成30年度

岩手大学工学部 編入学学生募集要項

日程表

項目	期日
出願受付期間	平成29年6月6日(火)～6月8日(木)
試験日	平成29年6月22日(木)～6月23日(金)
合格発表	平成29年7月14日(金)

問い合わせ先

岩手大学学務部入試課
〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8
☎ 019-621-6064

岩手大学

目 次

I	岩手大学入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）	1
II	理工学部入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）	1
III	編入学試験	
1	募集人員	2
2	出願資格	2
3	入学者選抜方法等	3
4	試験の日時	3
5	出願手続	4
	(1) 出願方法	
	(2) 出願書類等提出先	
	(3) 出願受付期間	
	(4) 出願書類等	
	(5) 出願書類等提出上の注意	
6	合格者の発表	5
IV	障がい等を有する入学志願者との事前相談	5
V	入学手続等の概要	5
VI	検定料免除	5
VII	個人情報の取り扱い	7
VIII	入試情報の提供	7
IX	電算処理カードの記入要領及び記入例	8

I 岩手大学入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

岩手大学は、地域における知の府としての役割を果たす教育研究の場として、国際的な視野を持ち、幅広い教養と深い専門性を備えて持続可能な共生社会の形成に寄与する人材の育成に取り組んでいます。

そのために、高等学校等における幅広い学びから育成される基礎的な知識と思考力に加えて、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。

- 真理の探究や課題の解決に向けて主体的に取り組む姿勢
- 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップ
- 自然や人を思いやる心と倫理性
- 豊かな発想とチャレンジ精神、そしてコミュニケーション能力

II 理工学部入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

1 学部概要

理工学部は、理工学分野又は工学分野の基礎学力と科学技術分野に関する課題を解決するために必要な専門的能力を有し、グローバルな視点に立ちながら地域社会づくりやイノベーション創出に貢献できる技術者と研究者、次世代の優秀な理系人材を育成する教育者の養成を行います。また、持続可能な社会の発展のために、理工学分野の基礎から応用までの広範な研究を推進します。

2 入学者に求める資質（求める学生像）

理工学部では、グローバルな視点に立ちながら地域社会づくりやイノベーション創出に貢献できる技術者と研究者および教育者の養成を行うために、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。

(1) 関心・意欲

科学技術の発展に必要とされる理工学や工学分野に強い関心と学ぶ意欲があり、更には地域や社会における課題への理解力と地域貢献への意欲を持ちつつ明確な目標を持って行動できる人

(2) 知識・技能

高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、理工学および工学分野の学修に関連する科目に関する基礎的な知識をもち、その知識を展開する技能を持つ人

(3) 思考力・判断力

理工学分野又は工学分野における課題を発見・探求し、解決したいという積極性を持ち、広い視野で論理的に思考を深めて適切に判断できる人

(4) 表現力・コミュニケーション能力

周囲とコミュニケーションが円滑にとれ、必要な相手に伝えたいことを表現できる人

(5) 主体性・創造性・協働性

多様な経験をもとに協働して学び、主体的に創造性豊かな発想ができる人

その他の高等学校等において修得していることが望まれる科目については、各コース・各プログラムの入学者受入の方針の「入学者に求める資質」を参照してください。

3 入学者選抜の基本方針

各コース・各プログラムの入学者受入の方針を参照してください。

※ 各コース・各プログラムの「入学者に求める資質」、「入学者選抜の基本方針」等のアドミッション・ポリシーの詳細については、岩手大学のホームページ【「岩手大学トップページ」→「入試」→「アドミッション・ポリシー」】で公表していますのでそちらを参照願います。

Ⅲ 編入学試験

1 募集人員

学 科 名	コ ー ス 名	募 集 人 員	編 入 学 年 次
化 学 ・ 生 命 理 工 学 科	化学コース	2 名	3 年 次 (※)
	生命コース		
物 理 ・ 材 料 理 工 学 科	数理・物理コース	2 名	
	マテリアルコース		
シ ス テ ム 創 成 工 学 科	電気電子通信コース	16 名	
	知能・メディア情報コース		
	機械科学コース		
	社会基盤・環境コース		

※ 修業年限は原則として2年ですが、本学の単位として認定できる単位数によっては、2年を超える修業年限を要する場合があります。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校又は短期大学を卒業した者及び平成30年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学を卒業した者及び平成30年3月までに卒業見込みの者
- (3) 修業年限4年以上の大学において2年以上在学し（休学期間を除く）、その大学の卒業要件に関わる64単位以上を修得した者及び平成30年3月までに同要件を満たす見込みの者
- (4) 外国の短期大学を卒業した者及び平成30年3月までに卒業見込みの者又は外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）及び平成30年3月までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者（学校教育法第90条に規定する者に限る。）
- (6) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）及び平成30年3月までに修了見込みの者
- (7) 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者

注1) 志望する学科は、原則として出身学校の所属学科と関連がある学科であることとします。下記の「主な関連学科」以外の学科については、出願前（平成29年5月24日（水）まで）に必ず問い合わせてください。

注2) 志望学科の授業科目シラバスを岩手大学ホームページで確認してください。

(http://ia.iwate-u.ac.jp/i_index.htm/)

※ 主な関連学科

学 科 名	関 連 学 科
化学・生命理工学科	【化学コース】物質工学科、物質化学工学科、化学科、応用化学科、物質化学科、物質応用化学科、マテリアル・バイオ工学科、マテリアル環境工学科、生物応用化学科、環境エネルギー学科、バイオ環境工学科、一般理数科、一般教育科など 【生命コース】応用生命科学科、生物資源学科、物質生命科学科、食品科学科、栄養生命科学科、動物科学科、植物科学科、海洋生物学科、生物環境科学科、応用生物化学科、バイオ環境化学科、産業システム工学科、物質化学工学科など
物理・材料理工学科	【数理・物理コース】材料工学科、物質工学科、電子工学科、電気工学科、電気電子工学科、機械工学科、マテリアル環境工学科、環境材料工学科、情報工学科、制御情報工学科、情報システム学科、情報システム工学科、電子情報工学科 【マテリアルコース】材料工学科、物質工学科、電子工学科、電気工学科、機械工学科、電気電子工学科、マテリアル環境工学科、環境材料工学科
システム創成工学科	【電気電子通信コース】電気システム工学科、知能エレクトロニクス工学科、電子情報工学科、電気電子工学科、電気工学科、電子工学科、電気情報工学科、情報通信工学科、電子制御工学科、電気電子システム工学科、電子メディア工学科、情報システム工学科 【知能・メディア情報コース】情報工学科、情報通信工学科、制御情報工学科、電気情報工学科、電気電子工学科、電気工学科、電子工学科、電子制御工学科、情報デザイン学科、電気電子システム工学科、情報システム学科、情報システム工学科、情報メディア学科、電子情報工学科、知能エレクトロニクス工学科、情報ネットワーク工学科 【機械科学コース】機械工学科、機械システム工学科、制御情報工学科、電子機械工学科、機械電気工学科、航空工学科、生産システム工学科、知能機械工学科、ものづくり工学科 【社会基盤・環境コース】建設環境工学科、環境・建設工学科、建設システム工学科、環境都市工学科、環境都市システム工学科、都市工学科、土木工学科

3 入学者選抜方法等

編入学者の選抜は、学力検査、面接及び出願書類を総合して判定します。

なお、判定はすべての学力検査及び面接を受験した者に対して行います。

- (1) 学力検査については、各学科の講義・科目を履修していく上で必要な学力について、記述式設問又は口頭試問により実施します。
- (2) 面接及び出願書類については、総合判定の資料とします。
- (3) 試験実施科目等

学 科 名	一般科目	配点	専 門 科 目	配点	合計
化学・生命理工学科	数学	100	(化学コース) ①有機化学 ②無機化学 ③物理化学	300	500
	英語	100	(生命コース) 口頭試問 (分子細胞生物学)	300	500
物理・材料理工学科	数学	100	(数理・物理コース) 口頭試問 (物理, 物性学, 応用数学①, 応用数学②の4科目から2科目選択)	200	400
			(マテリアルコース) 口頭試問 (①物理学 ②化学 ③材料学 ④物性学)	200	400
システム創成工学科	英語	100	(電気電子通信コース) ①電気回路 ②電磁気学	400	600
			(知能・メディア情報コース) ①情報数学 ②計算機アルゴリズム ③デジタル回路 ④計算機システムの4科目中3科目を選択	300	500
			(機械科学コース) ①工業力学 ②工業熱力学 ③材料力学 ④水力学	200	400
			(社会基盤・環境コース) 口頭試問 (①水理学 ②構造力学 ③コンクリート工学 ④土質力学)	200	400

※ 電卓は必要と判断した場合に、本学で用意します。

4 試験の日時

学 科 名	月 日	時 間	試 験 区 分	場 所
化学・生命理工学科	6月22日(木)	10:00~12:00	(化学コース) 専門科目の①と②	理工学部
		13:00~14:00	専門科目の③	
13:00~		(生命コース) 口頭試問 (面接を含みます。)		
物理・材料理工学科		13:00~	(数理・物理コース) 口頭試問 (面接を含みます。)	
		13:00~	(マテリアルコース) 口頭試問 (面接を含みます。)	
システム創成工学科		10:00~12:00	(電気電子通信コース) 電気回路	
		13:00~15:00	電磁気学	
		13:00~15:30	(知能・メディア情報コース) 専門科目の①~④の中から3科目を選択	
	13:00~15:00	(機械科学コース) 専門科目		
全 学 科	6月23日(金)	13:00~	(社会基盤・環境コース) 口頭試問 (面接を含みます。)	
		9:00~10:00 10:30~12:30 13:30~	英語 数学 (生命コースを除きます) 面接 (生命コース, 物理・材料理工学科及び社会基盤・環境コースを除きます。)	

注1) 受験者は、試験開始時刻30分前までに試験会場(理工学部正門付近の受験案内板を参照)に集合してください。

注2) 試験開始時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。

注3) 試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、面接以外の試験科目等は試験時間の延長はしません。

5 出願手続

(1) 出願方法

(4)の出願書類等を取りそろえ、郵送又は持参により提出してください。

なお、必ず**速達書留**とし、封筒の表に「**理工学部編入学出願書類等**在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等提出先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

(3) 出願受付期間

平成29年6月6日(火)から6月8日(木)まで【**必着**】

持参の場合、受付時間は9時から16時までです。

(4) 出願書類等

①志願票	<ul style="list-style-type: none"> 所定の用紙に必要事項を記入してください。
②電算処理カード	<ul style="list-style-type: none"> 所定の用紙に記入要領及び記入例(8~9ページ参照)をよく読み、記入してください。電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。
③写真票・受験票・入学検定料納入確認票	<ul style="list-style-type: none"> 写真票には、写真(縦4cm×横3cm)を貼ってください。 太線枠内に、志望者本人が記入してください。 検定料30,000円(別途振込手数料がかかります。)を同封している所定の「払込取扱票」を使用し、必ず<u>ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口</u>で払い込んでください。(ATM(現金自動預払機)は利用しないでください。) 払込後、受け取った「振替払込受付証明書(お客さま用)」の日附印欄の押印を確認のうえ、所定の欄に貼ってください。 検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。
④成績証明書(様式任意)	<ul style="list-style-type: none"> 修得単位数が明記された成績証明書を最終(修了)学校の学校長(又は学長もしくは学部長)が作成し、厳封したもの。ただし、証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要はありません。 現在履修中の科目については、その科目名と単位数も記し、その評価欄には履修中である旨を明記してください。 出願資格(3)により出願する者は、出身大学長又は学部長が作成した成績証明書又は単位修得証明書を提出してください。
⑤卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出願資格(1),(2),(4),(5),(6),(7)により出願する者は、出身学校長が作成したものを提出してください。 出願資格(5)により出願する者は、専修学校が発行する修業年限が2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を修了(見込)したことを証明する証明書を提出してください。 出願資格(6)により出願する者は、高等学校等が発行する修業年限が2年以上で、かつ、平成28年文部科学省告示第63号又は第64号の基準を満たす高等学校等の専攻科の課程を修了(見込)したことを証明する証明書を提出してください。
⑥在学期間証明書(休学期間を除いた在学期間を証明するもの)	<ul style="list-style-type: none"> 出願資格(3)により出願する者は、出身学校長が作成した休学期間を除く在学期間を証明する証明書を提出してください。
⑦住民票(外国人志願者のみ)	<ul style="list-style-type: none"> 外国人志願者は、住民票(在留資格が明示されているもの)を提出してください。なお、日本国外在住者は、パスポート(旅券)の志願者本人を確認できるページの写し、本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書いずれかを提出してください。
⑧受験票送付用封筒	<ul style="list-style-type: none"> 所定の封筒にあて先を明記し、362円分の切手(速達料金)を貼ってください。
⑨ラベル票	<ul style="list-style-type: none"> 所定の用紙に必要事項を記入してください。
⑩シラバス	<ul style="list-style-type: none"> 工業短期大学若しくは専修学校の専門課程から出願する場合は、履修した(している)科目のシラバスの写しを添付してください。

注) 外国語で書かれた証明書には、日本語訳を添付してください。

(5) 出願書類等提出上の注意

- ① 出願書類等に不備のあるものは受理しません。また、出願書類等受理後は、いかなる理由があっても記載事項の変更並びに出願書類の返還を認めません。
- ② 出願後、現住所等に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ③ 出願書類等が受理された志願者には、受験票を交付します。
- ④ 出願書類等に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

6 合格者の発表

合格者には郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を次により発表します。

合格発表の日時	場 所
平成29年7月14日（金）13時	岩手大学事務局掲示場及びホームページによる発表 http://www.iwate-u.ac.jp/

可否の問い合わせには、一切応じません。

IV 障がい等を有する入学志願者との事前相談

本学に編入学を志願する者で、障がいあるいは疾病等により受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、平成29年5月12日（金）までに「事前相談について」（次ページ様式参照）を提出してください。

なお、必要により、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行う場合があります。

提出先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

V 入学手続等の概要

入学手続に関する詳細は、合格者に別途通知します。

入学時の必要経費	入学料	282,000円（予定額）
	授業料（年額）	535,800円（予定額）
	他に諸経費等	

※ 上記納付金は予定額であり、入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。

VI 検定料免除

岩手大学では、災害救助法適用の災害により被災した方が、経済的な理由により大学進学を断念することがないように、検定料について免除措置を行います。

申請手続等、詳細については、岩手大学ホームページ (<http://www.iwate-u.ac.jp/nyusi/index.html>) で確認してください。

なお、検定料免除申請手続は、出願手続の際に、同時に行ってください。

平成 年 月 日

岩手大学長 殿

氏 名
(志願者との関係)
住 所
電話番号 — —

事前相談について

下記により事前に相談したいので、関係書類を添えて提出します。

記

1 志願者氏名等

ふりがな 氏 名	男・女	生年月日	平成 年 月 日生
現住所	〒 —	電話	— —
出身学校名		電話	— —

2 志望学部等名

学部・学科等	学部	学科・課程	コース
--------	----	-------	-----

3 障がいの種類・程度

4 受験上特別な配慮を希望する事項・内容

5 修学上特別な配慮を希望する事項・内容

6 出身学校在学中にとられていた特別な配慮

7 日常生活の状況

8 添付書類

- (1) 健康診断書
- (2) その他

注1 出身学校関係者等が記入願います。

注2 6の「出身学校在学中にとられていた特別な配慮」については、詳細に記入願います。

注3 本用紙に書ききれない場合には、適宜別紙に記載してもかまいません。

注4 健康診断書等の書類は、写しで構いませんので、必ず添付願います。

注5 ※欄には記入しないでください。

※ 大学記入欄

Ⅶ 個人情報の取り扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「岩手大学個人情報管理規則」に基づいて取り扱います。

1. 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続業務を行うために利用します。
2. 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
3. 上記1及び2の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。
については、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。
4. 出願に当たって知り得た個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収関係の業務を行うために利用します。

Ⅷ 入試情報の提供

1 平成29年度岩手大学工学部編入学者選抜の実施結果（学部改組前のデータ）

学科名	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
応用化学・生命工学科	20	4	4	3	1
マテリアル工学科		2	2	1	0
電気電子・ 情報システム工学科		14	11	7	3
電気電子工学コース 情報システム工学コース		8	8	6	3
機械システム工学科		9	8	3	3
社会環境工学科		4	4	3	2
計	20	41	37	23	12

2 受験者に対する試験成績の開示

本学では、平成30年度岩手大学理工学部編入学試験成績を次のとおり開示します。

- (1) 開示の対象者：受験者本人に限ります。（代理人は不可）
（合格・不合格の選考結果を問わず、全受験者を対象とします。）
- (2) 開示の期間：平成30年5月1日（火）から6月29日（金）まで
ただし、平日（祝日を除きます。）の9時から16時までに限ります。
- (3) 開示の手続：開示の期間中に本学（学務部入試課）に来学し、**本学の受験票**を提示してください。
- (4) 開示の内容：学力検査の一般科目、専門科目及び口頭試問（生命コース、物理・材料理工学科、社会基盤・環境コース）の得点とします。
- (5) 開示の方法：閲覧によります。

3 入試過去問題の公開

過去3年の間に出题された学力検査（一般科目及び専門科目）の入試問題を公開しています。（口頭試問は除きます。）

希望者は、岩手大学ホームページを参照してください。

<http://www.iwate-u.ac.jp/nyusi/kaiji/kakomondai.html>

Ⅸ 電算処理カードの記入要領及び記入例

1 記入要領

- (1) 電算処理カードは、次の要領で記入してください。
 - ① 「大学記入欄」には記入しないでください。
 - ② 「5. 本人の状況」欄の「進学」とは、短大、高専等の卒業見込の者が該当します。
 - ③ 電算処理カードの3. 4. 5. 6. 7. 9. 10の欄の□の部分には、下記の「正しい書き方例」にならって丁寧に数字を記入してください。
 - ④ 漢字は正しく楷書で、記入してください。
- (2) 電算処理カードは、必ずHBのシャープペンシル（0.5mmしん）で濃く丁寧に記入してください。
- (3) 間違って記入した場合は、プラスチック消しゴムで丁寧に消してから書き直してください。
- (4) 電算処理カードは、絶対に折り曲げたり汚したりしないでください。

2 正しい書き方例

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

個々の注意点（○印の部分は、特に注意してください。）

○0	輪を大きく円にしない	o, 0 等は不可	注 5	縦線を突き出す	5, 5 等は不可
1	垂直にまっすぐに	/, 1 等は不可	6	線を長く輪はつなぐ	0, 6 等は不可
2	下の横線を真横に	2, 2 等は不可	7	カギをつけ脚は垂直に	>, 7 等は不可
注 3	中央を突き出す	3, 3 等は不可	注 8	交点をXに下の円を大きく	8, 8 等は不可
4	線は十分長く	4, 4 等は不可	9	輪はつなぎ縦線は長くのばす	9, 9 等は不可

3 記入例

電算処理カード(大学院・編入学用)

HBのシャープペンシル(0.5mmしん)で記入してください。

1. 受験番号(大学記入欄)

8	8	8	8	8
---	---	---	---	---

2. 氏名(丁寧に記入し、姓と名の間を1マスあけてください。)

(漢字)

岩	大		エ	太	郎												
---	---	--	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(カナ)

ガ	ン	ダ	イ		コ	ウ	タ	ロ	ウ									
---	---	---	---	--	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3. 国籍・性別

日本・男…1 日本・女…2

外国・男…3 外国・女…4

コード

1

4. 入試区分 一般入試…1, 推薦入試…2, 社会人入試(現職教員含む)…3
外国人留学生入試…4

コード

1

5. 本人の状況

進学…1, 社会人…2

現職教員(教育委員会等派遣)…4, 外国人…5, その他…6

コード

1

6. 学籍番号(岩手大学在学学生(研究生を除く)のみ現在の学籍番号を記入してください。研究生は7番以降を記入してください。)

8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

6の学籍番号を記入した者は、以下の事項を記入する必要はありません。岩手大学研究生は記入してください。

7. 生年月日

西暦 1997 年 06 月 01 日生

8. 出身学校等名(名称を略さずに記入してください。)

学校等名

花	巻	工	業	高	等	専	門	学	校				
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--

学部・
学科等名

物	質	工	学	科									
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

9. 学校種別 本学…1, 他大学…2, 短大…3, 高専…4

専修学校の専門課程…5, 外国の学校…6, その他…7

コード

4

10. 卒業・修了(見込)年月

西暦 2018 年 03 月 卒業・修了見込…1, 卒業・修了…2
退学…3

コード

1

11. 本籍地(外国人留学生は国籍を記入してください。)

本籍地

岩	手	県											
---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

12. 国費等留学生(大学記入欄)

コード

8

注1) 2, 8, 11は漢字またはカナで記入してください。

注2) 3, 4, 5, 9, 10はコード番号(数字)を記入してください。

試験場への案内



学部	盛岡駅前(バスターミナル11番のりば)からの交通機関
人文社会科学部 教育学部 農学部	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県交通バスの駅上田線の松園バスターミナル行き「岩手大学前」下車 岩手県交通バスの駅桜台団地線の桜台団地行き「岩手大学前」下車
理工学部	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県交通バスの駅上田線の松園バスターミナル行き「上田四丁目」下車 岩手県交通バスの駅桜台団地線の桜台団地行き「理工学部東口」下車

注1) 盛岡駅から約2km 徒歩約35分です。
 注2) タクシー利用の場合 盛岡駅「タクシーのりば」から約10分で、料金は1,000円程度です。
 注3) 盛岡駅行き(帰り)のバス停については、上記の案内図を参照してください。

